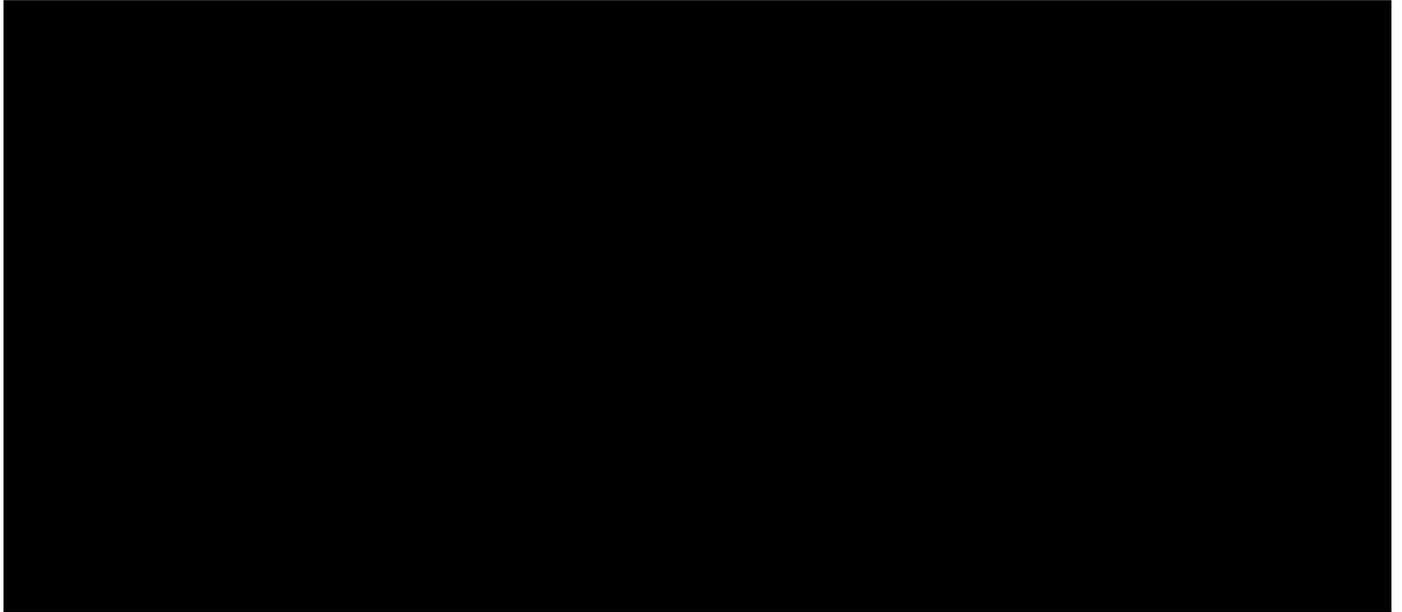
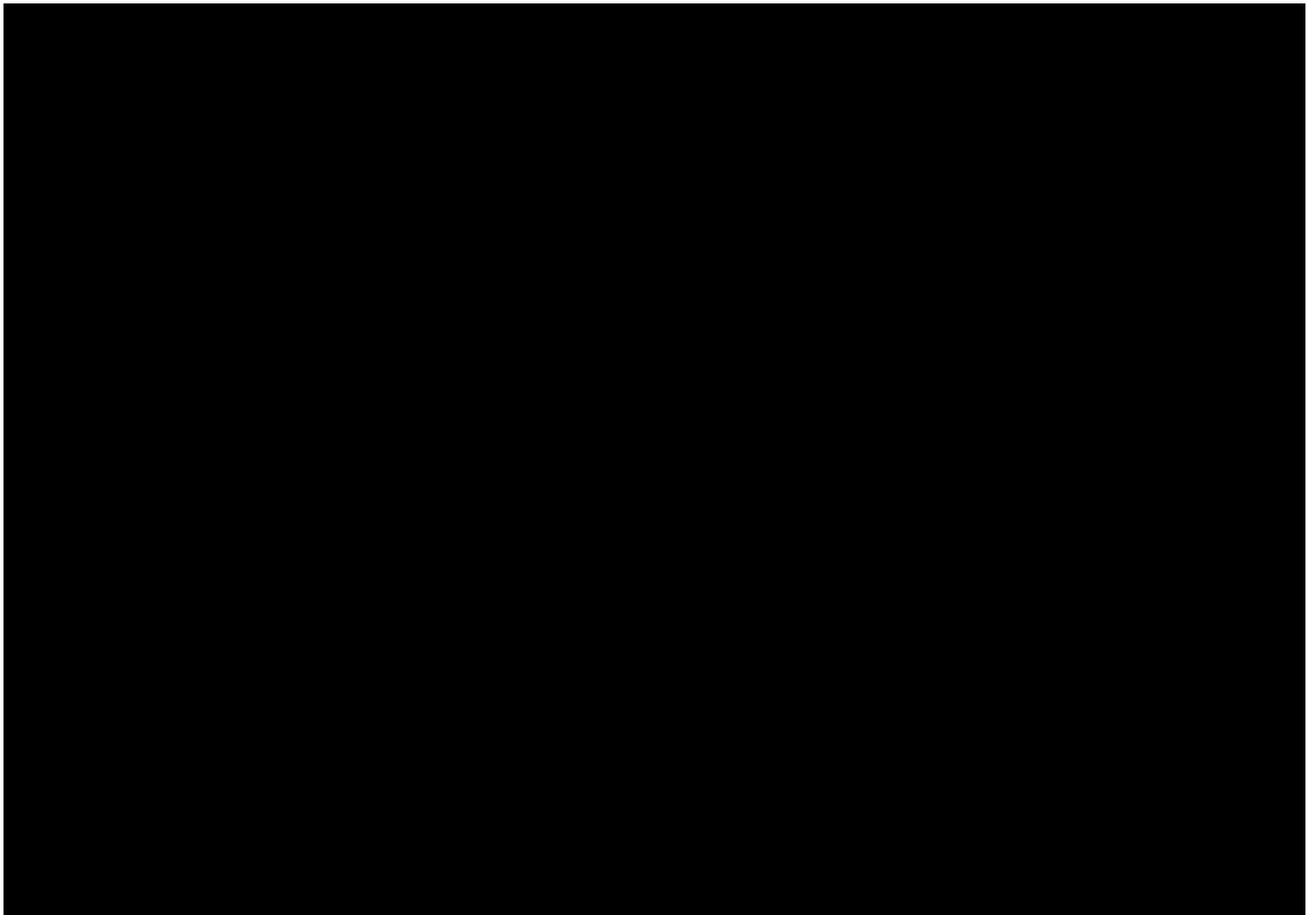


**沿革:**京極家は鎌倉時代の初めに佐々木定綱が近江国の守護職をもらってから、幕末に至る迄の700年間続いた。つまり頼朝の時代から明治天皇の時代まで実に700年続いた大名は細川家と京極家のみである。1523年に落城した。

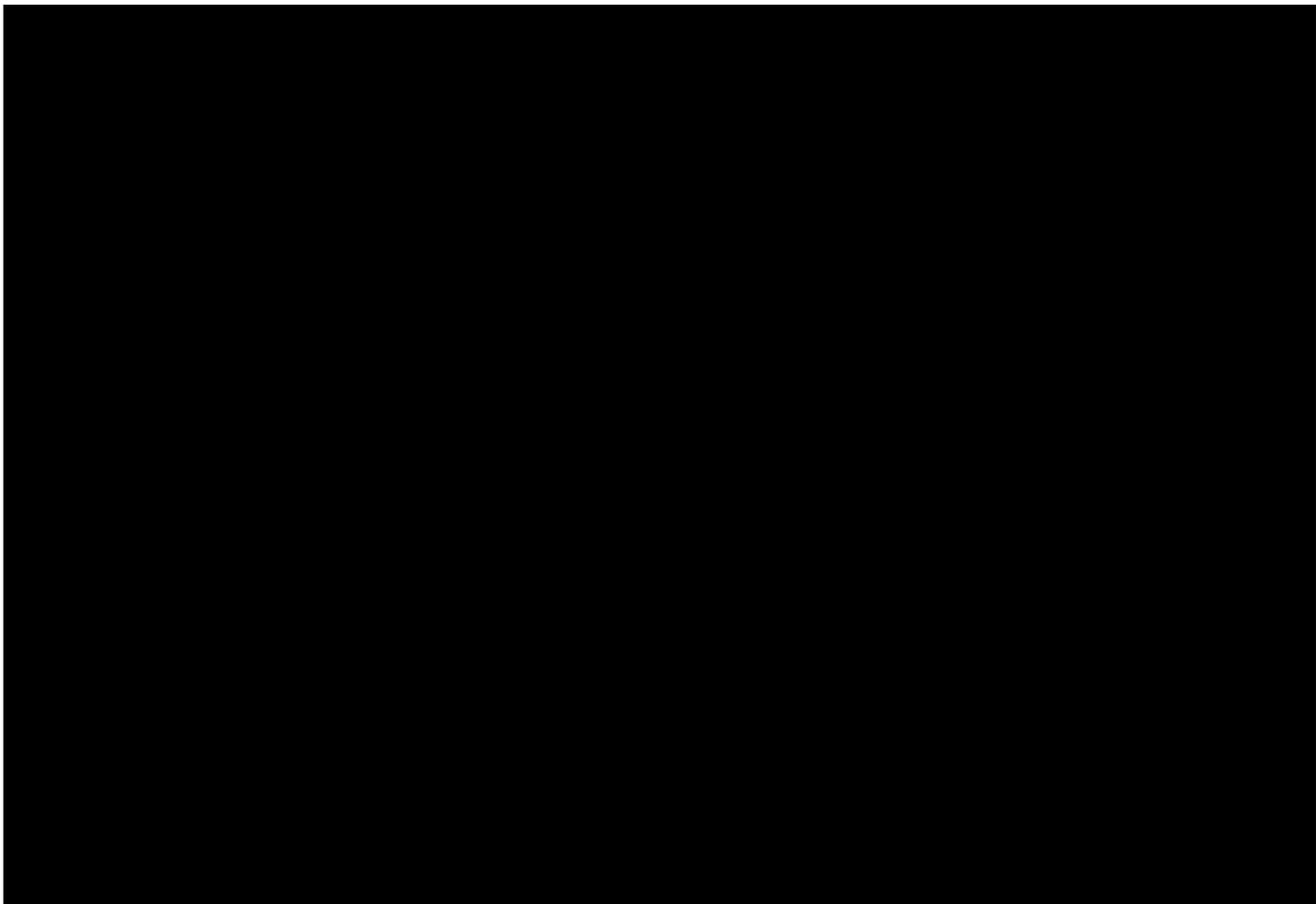
**庭園の特徴:**①規模が大きい ②谷あいを利用した池と山畔を活かした地割である ③戦国武将の庭としては最も古い剛毅な庭である。 ④立石と平天の石を組み合わせた空間構成の優れた庭である。



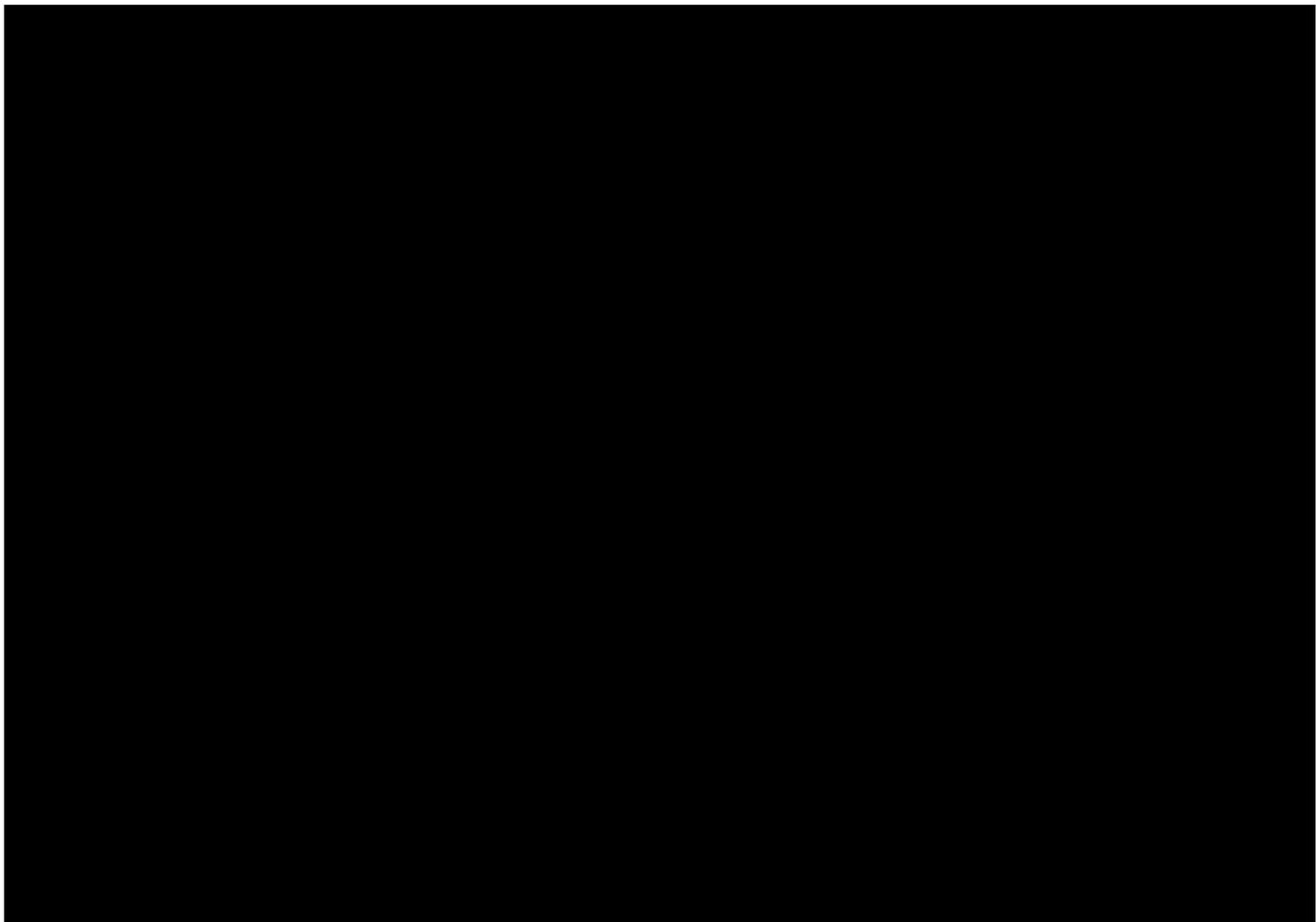
会所跡から見た南側庭園跡全景



中心にある3m位の巨石は鋭い凹凸がある厳しい表情の巖であるが、この一石で以て戦国武将の野性の美学を物語っている。

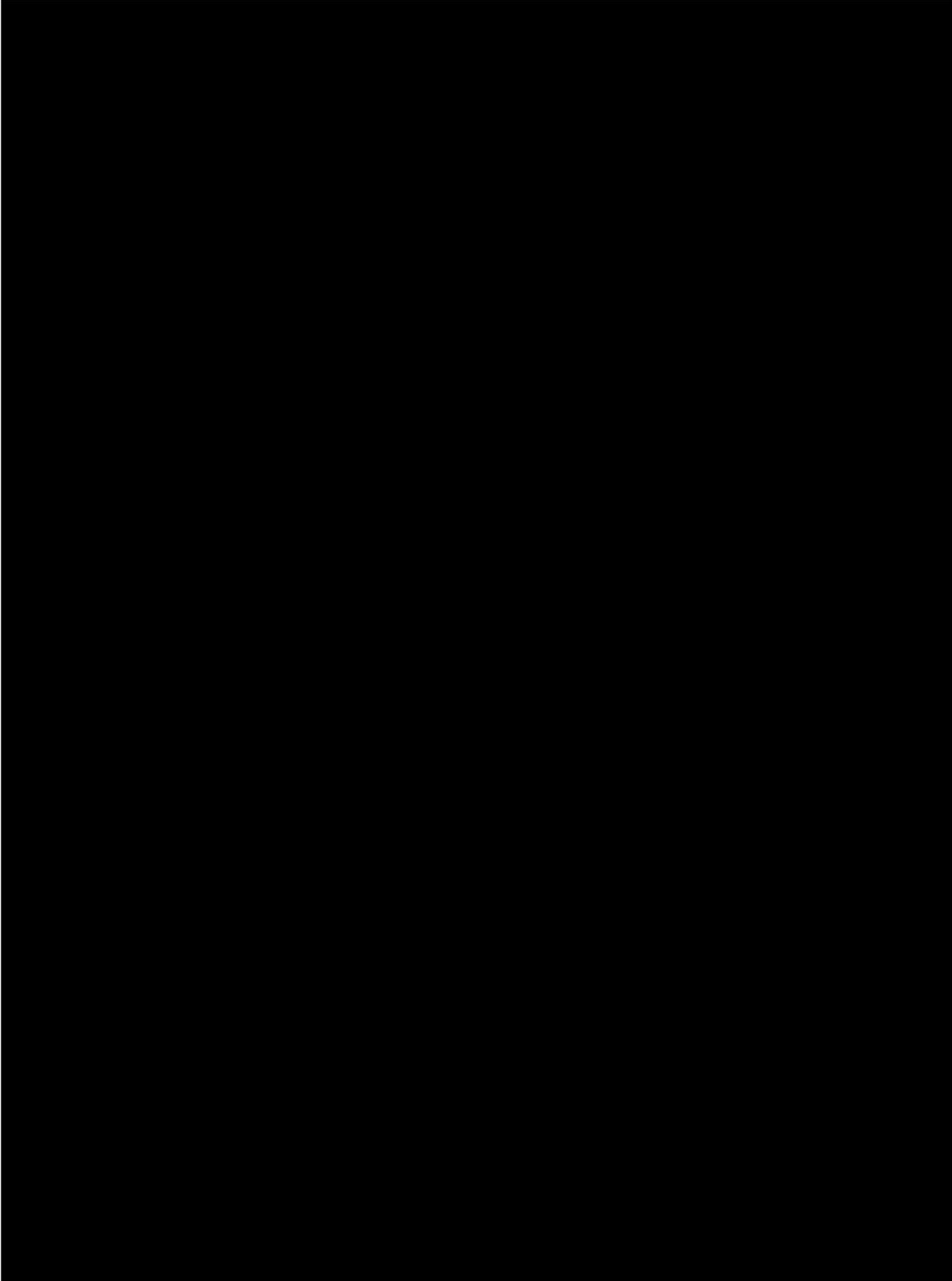


中島にある平天の石と出島護岸の石と出島中心にある中心石



山畔には多くの石は散在させ、護岸石組みは池の際を巨石で隔して山畔の造形を際立たせている

---



出島護岸石と島中にある中心石

#### 庭園の概要

谷あいには南北に同じような池庭跡がある。ただし北側の庭はほとんど石組がないが、一方北側の池周辺には約 100 石による石組みが見られる。庭園面積は奥行き約 55m、幅約 35m。